おおばる

平成31年2月28日

大原小学校校長室

文責　千々和　道隆

温かくなってきました。

天気のよい日は、日差しがずいぶん温かくなってきました。春がすぐそこまで来ている感じです。しかし、寒暖の差が大きくなる時期でもありますので、体調を崩さないように健康管理をお願いいたします。

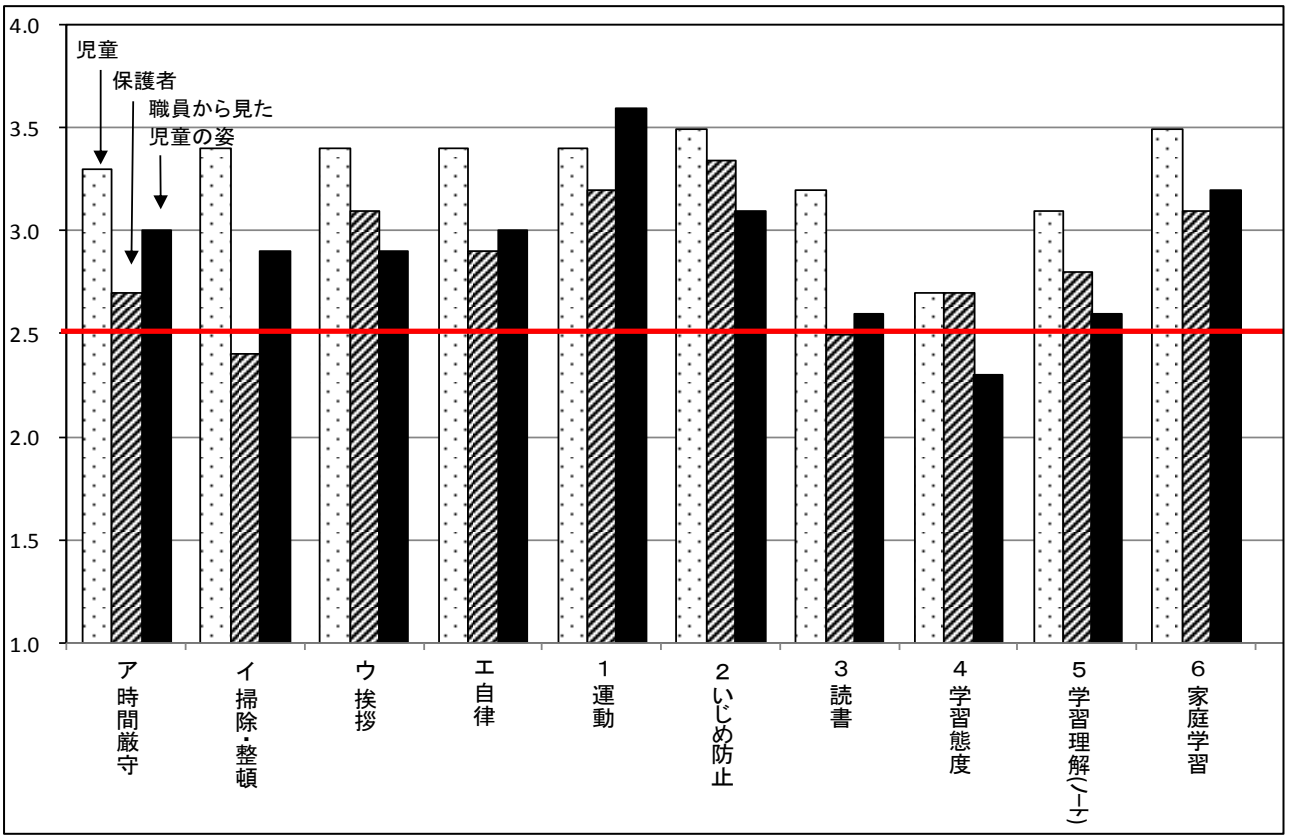
学校では、３学期もあとわずかになり学年のまとめや卒業式の準備、来年度に向けての準備など忙しくなってきました。３月６日（水）には、「６年生を送る会」が行われます。一日一日を大切に過ごし、楽しい思い出をたくさん作ってほしいと思います。

学校関係者評価委員会

２月１３日（水）に第２回学校関係者評価委員会を開催しました。当日は、今年度最後の学習参観も行われ、委員の皆様に子どもたちの学習の様子や施設・設備等の様子を見ていただきました。その後、２学期末に行いました「保護者アンケート」「児童アンケート」「本校教職員による自己評価」について検討していただきました。また、保護者の皆様からいただいた貴重なご意見についても読んでいただきました。そして、それぞれの立場から多くのご助言をいただきました。

＜２学期アンケート＞

それぞれの項目は、(とてもそう思う)…４点　(そう思う)…３点　(あまり思わない)…２点　(思わない)…１点 で計算しています。総得点÷総人数で表しており、最大値４点、最小値１点です。２.５点が中間値となります。



＜アンケート項目について＞

ア．時間厳守について

ほとんどの児童が、しっかりと時間を守っています。休み時間が終わるとすぐに教室に戻る姿、チャイム席を守る姿も多く見られます。教師が朝のゴーゴータイムで一緒に走り、その後の読書タイムや朝自習の始まりに間に合うように教室に入ったり、掃除時間になると一緒に教師が掃除をはじめたりすることが児童への意識付けにもなっています。まだ、意識ができていない児童や時間を守れていない児童もいますので、今後の継続的な指導を行っていきます。

イ．掃除・整頓について

「しずかちゃん掃除ができている」の保護者アンケート質問項目は「家庭での掃除、整理整頓ができている」となり、質問内容が異なっています。家庭では課題があると感じている保護者が多いようです。掃除については、黙って一生懸命する児童が増えてきました。今後も、掃除をすることの大切さ、黙って集中して作業をすることの大切さを指導していきます。

ウ．挨拶について

本校では「相手より先にあいさつをしよう」という目標で、１年間取組を続けてきました。あいさつについては、年々よくなっているように感じます。あいさつをよくする児童は気持ちよく、元気よく、立ち止まってあいさつをすることができます。しかし、自分から進んであいさつができていない児童もいます。これからも地域の方や来校者にも進んで気持ちのよい挨拶ができるように指導を続けていきます。

エ．自律について

「学校のきまりを守れている」については、児童の意識はとても高いです。児童はきまりを守ろうとしているし、学級担任だけではなく、全職員が積極的に児童に関わり、統一した指導をしているので、児童も意識して落ち着いて規則正しい学校生活を送っています。

１．運動について

児童は、朝からよく運動場に出て遊んでいます。中休みや、昼休みもよく遊んでいます。体育の授業、ゴーゴータイム等、体育好きな児童が増加し、体力向上にもつながっています。新体力テストの結果も、５年生は全国平均を超えています。本校は、体育の学習を通して体力の向上を図る取組を続けています。今後も運動好きな児童の育成に努めていきたいと思います。

２．いじめ防止について

「学校は楽しい」では、グラフからも児童は学校が楽しいと感じていることがわかります。学校では、各学級ではもちろんのこと、児童集会、なかよし掃除等たてわり活動での異学年同士の交流も豊富で仲が良く楽しく過ごしています。定期的にいじめアンケートや面談を行い、だれにとっても学級が楽しい居場所となるように、常にアンテナを高く張って児童の様子の変化を見ていくようにしています。

３．読書について

「読書をよくしている」では、児童と保護者・職員との意識の違いがよく現れています。児童は、読書が好きで本をよく読んでいると思っていますが、保護者は、家庭での読書の機会が少ないと考えているようです。本校では、火曜日と木曜日に１０分間読書を行っています。今後も、本を読む機会を増やしながら読書の質をあげていく必要があると思います。本の貸し出しや学年に応じた本、教科書にのっている本が読めるように働きかける必要があります。本校には、学校図書館職員や図書ボランティアの方々や図書委員会の活動を通して、読書活動が推進されています。来年度も引き続き読書活動の取組を続けていきます。

４．学習態度について

本年度１年間を通して、「姿勢をよくして学習する」ことを全校で取り組みました。児童のアンケート結果からも分かる通り、児童も教員も依然として課題として残りました。姿勢よく学習する姿は多く見られるようになってきましたが、このことが、学習に向かう意欲にもつながるので、今後も指導を続けていきます。

５．学習理解について

「丁寧なノート作りができている」では、オアシス広場にノート見本を掲示することで、少しずつ意識が変わってきています。児童が、めあて・自分の考え・まとめ・振り返りをていねいに書いて、自分なりのノート作りができるように指導を続けていきます。

６．家庭学習について

「家庭学習をきちんとやっている」では、ほとんどの児童は、宿題をきちんと取り組んでいます。また、自主学習にも取り組む児童も年々増加しています。本校では家庭学習チャレンジハンドブックを活用していますがその成果が現れていると考えます。今後も家庭学習の定着を図り、自ら学ぶ力を身に付けられるように継続的に指導していきます。